

本件は警察庁からも同時発表しています。本ニュースリリースは、国土交通記者会、自動車産業記者会で配布しております。

本部広報2016-058-2

2016年12月20日

## 一般道路の後席シートベルト着用率は微増の36.0% 未だに低い後席シートベルト着用意識が課題

JAF（一般社団法人日本自動車連盟 会長 矢代隆義）と警察庁は合同で、10月1日（土）～10月10日（月・祝）までの間、「シートベルト着用状況全国調査」を実施し、その結果を公表しました。

全国882箇所調査の結果によると、後部座席でのシートベルト着用率は、一般道路で36.0%（前年比0.9ポイント増）、高速道路等で71.8%（前年比0.5ポイント増）と2002年の合同調査開始以来、共に過去最高となりました。

### 交通事故の際、後部座席でシートベルトをしていないと発生する3つの危険性

- 1 車内の構造物（ピラーやシートなど）に激突し、自らが傷害を負う危険性
- 2 運転者や助手席同乗者へぶつかり、危害を加える危険性
- 3 窓などから車外に放出される危険性

※衝突テスト（JAFユーザーテスト）の映像はJAFホームページから<http://ch.jafevent.jp/detail.php?id=135>



後部座席シートベルト着用



後部座席シートベルト非着用

運転席の着用率は一般道路では98.5%（前年比0.1ポイント増）、高速道路等では99.5%（前年比0.1ポイント増）、助手席においてもそれぞれ90%を超える結果となりました。

後部座席は他の座席と比べ、依然として着用率が大幅に低く、また、一般道路と高速道路等では着用率に約2倍の差がある等、一般道路の着用率の低さが際立つ結果となり、特に一般道路での後部座席シートベルト着用の重要性や非着用の危険性が十分に認識されていないことを示す結果となりました。※詳細は、添付資料を参照ください。

JAFでは乗員の安全を確保するため、後部座席同乗者にも自発的にシートベルトを着用するよう、全席シートベルトの着用、並びにチャイルドシートの使用について、今後もさまざまな啓発活動を続けていきます。

■添付資料：シートベルト着用状況全国調査結果2016年

「シートベルト着用状況全国調査（2016年）」の詳細報告書(PDFファイル)の  
ダウンロードはこちらから→<http://www.jaf.or.jp/eco-safety/safety/data/index.htm>

■参考ページ：後席シートベルトの重要性

→[http://www.jaf.or.jp/eco-safety/rearseat\\_safety/index.htm](http://www.jaf.or.jp/eco-safety/rearseat_safety/index.htm)

このリリースへの問い合わせは以下までお願いします。

一般社団法人 日本自動車連盟 広報部

Tel : 03(3578)4920 Fax : 03(3578)4912

E-Mail:koho@jaf.or.jp URL: <http://www.jaf.or.jp/>

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-1-30 日本自動車会館

本件は警察庁からも同時発表しています。本ニュースリリースは、国土交通記者会、自動車産業記者会で配布しております。

本部広報 2016-59-2

2016年12月20日

## 今なお低い、後席シートベルト着用意識とその危険性を 視覚的に表現したインフォグラフィックを制作、 JAFホームページ内で注意喚起 「後席シートベルト、“3人に1人”の低い着用率」

- 一般道路と高速道路では約2倍の差、後席シートベルト着用率
- 非着用が招く3つの危険をグラフィックで直感的に伝達

JAF（一般社団法人日本自動車連盟 会長 矢代隆義）は、警察庁と合同で実施した「シートベルト着用状況全国調査2016」（2016年12月20日公表）の結果をもとにした、インフォグラフィック「後席シートベルト“3人に1人”の低い着用率」をJAFホームページ内で公開しました。これからの季節、年末年始の帰省等でクルマを使う機会が増え、交通事故の多発が心配される時期を前に、注意を呼びかけています。



こちらのURLからインフォグラフィック全体をご覧ください。

<http://www.jaf.or.jp/eco-safety/safety/rearseat/index.htm>

### ■後席シートベルト、3人に1人の低い着用率

2008年に自動車後部座席のシートベルト着用が義務化されてから8年が経過していますが、今年の調査結果においても、一般道路でのシートベルト着用率は、運転席が98.5%だったのに対し、後席では36.0%と低く、微増であったもののほぼ同率となっており上昇が見られませんでした。

### ■高速道路での後席シートベルト、約3人に1人が非着用！

高速道路でのシートベルト着用状況を調べてみると、運転席は99.5%、助手席は98.0%とそれぞれ90%を超える高い着用率でしたが、後席は71.8%の着用率で前の座席に比べて低

い着用率でした。

2002年から実施している警察庁との合同調査開始以来、過去最高の結果ではあるものの、いまだ約3人に1人が非着用という状況です。

#### ■非着用が招く3つの危険とは？

非着用によるリスクはさまざま、①同乗者に致命傷を負わせる（衝突の勢いで車内の同乗者にぶつかる）、②本人が致命傷を負う、③車外放出（自動車乗車中の者が車内から車外へ放出される）などが挙げられます。後部座席だと車外放出されるイメージがない方も多いかもしれませんが、実際は、車が横転した際にサイドドアの窓から投げ出されてしまうケースもあり、非常に危険です。自他含めた安全確保のためにも全席でのシートベルト着用が必要です。

#### ■後席シートベルト着用を見直すきっかけに。周囲の方にも画像シェアを

JAFではこうした調査結果を踏まえて、情報データを視覚的に表現し、直観的に分かりやすく図式化したインフォグラフィックを利用し、ホームページ等で公開しました。より多くの方の目に触れ、後席シートベルト着用について改めて見直すきっかけとなり、全席着用の意識が向上することを願っております。

是非このインフォグラフィックを、ソーシャルメディア等で周囲の方にもシェアしていただけることを期待しております。

JAFホームページでは、この他さまざまな交通安全啓発コンテンツを公開しています。また、全国各地で時速5kmの衝突体験ができる「シートベルトコンビンサー」を使ったイベントを開催しています。

==== 後席シートベルト義務化をめぐる新たな動き =====

2016年11月、国土交通省は、シートベルトをせずに走行すると警報音が鳴る装置「シートベルト・リマインダー」の設置を乗用車の全座席で義務化する方針を固めました。早ければ2017年6月に省令を改正し、数年後に生産される車から義務化される見通しで、交通事故抑制効果が期待できます。

=====

#### ◆「2016年 JAF・警察庁 シートベルト使用状況全国調査」最新結果

<http://www.jaf.or.jp/eco-safety/safety/data/driver2016.htm>

#### ◆シートベルトが命を守る～後部座席シートベルトの安全で正しい使い方

[http://www.jaf.or.jp/eco-safety/rearseat\\_safety/index.htm](http://www.jaf.or.jp/eco-safety/rearseat_safety/index.htm)

#### ◆JAF主催 全国の交通安全イベント開催情報

<http://jafevent.jp/event/safety/>

このリリースへの問い合わせは以下までお願いします。

一般社団法人 日本自動車連盟 広報部

Tel : 03(3578)4920 Fax : 03(3578)4912

E-Mail:koho@jaf.or.jp URL: <http://www.jaf.or.jp/>

シートベルト着用状況全国調査結果(2016)

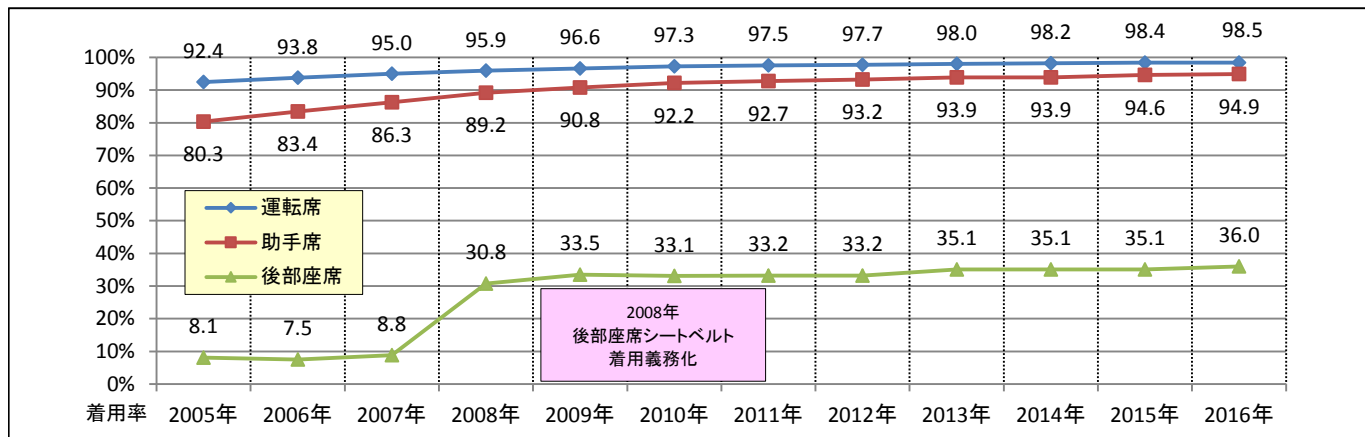
■ 一般道路

調査箇所数	調査対象	着用	非着用	合計	着用率
778	運転者	299,868	4,562	304,430	98.5%
	助手席同乗者	48,465	2,623	51,088	94.9%
	後部座席同乗者	20,150	35,838	55,988	36.0%

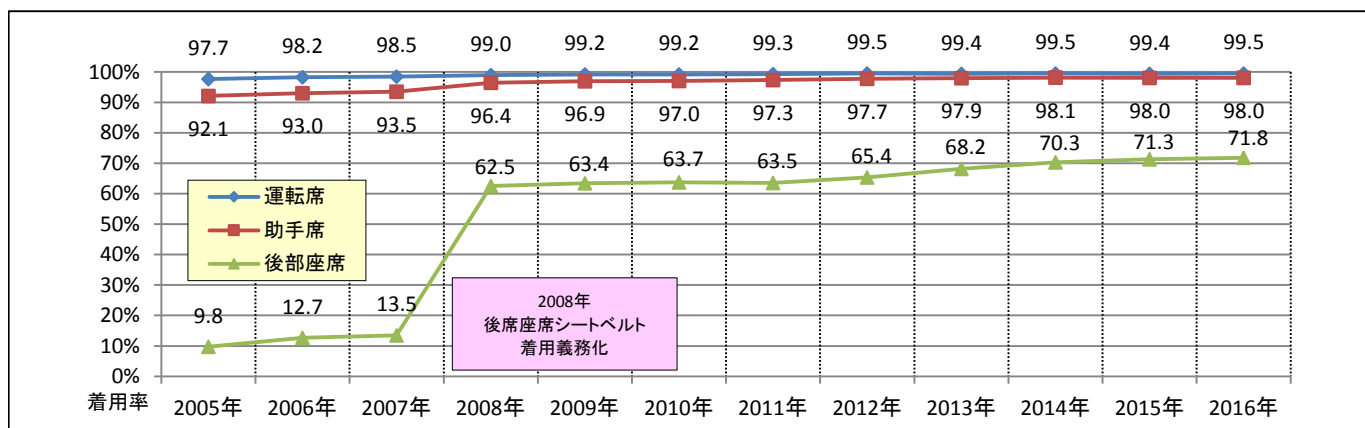
■ 高速道路等(自専道を含む)

調査箇所数	調査対象	着用	非着用	合計	着用率
104	運転者	55,011	266	55,277	99.5%
	助手席同乗者	18,696	382	19,078	98.0%
	後部座席同乗者	9,706	3,816	13,522	71.8%

■ 一般道路における推移



■ 高速道路等における推移



■ 調査の概要

- 1 調査目的  
シートベルトの着用状況を調査、公表することにより、シートベルト着用の促進を図ることを目的とする。
- 2 調査期間  
2016年10月1日(土)～10月10日(月・祝)
- 3 調査箇所  
(1) 一般道路 : 全国778箇所  
(2) 高速道路等 : 全国104箇所
- 4 調査人数  
(1) 一般道路 : 運転者 304,430人 助手席同乗者 51,088人 後部座席同乗者 55,988人  
(2) 高速道路等 : 運転者 55,277人 助手席同乗者 19,078人 後部座席同乗者 13,522人
- 5 調査方法  
目視による
- 6 調査対象  
(1) 対象車両  
① 運転者・助手席同乗者 : 軽自動車、小型自動車及び普通自動車(事業用自動車及び外部に荷台を有する貨物自動車を除く)  
② 後部座席同乗者 : 乗用の、軽自動車、小型自動車及び乗車定員10人以下の普通自動車(事業用自動車を除く)  
(2) 対象者  
対象車両の運転者及び同乗者(幼児及び着用免除事由該当者を除く)

## シートベルト着用状況全国調査結果(2016)

## 都道府県別シートベルト着用状況

都道府県	一般道路									高速道路等										
	調査箇所数	運転者			助手席同乗者			後部座席同乗者			調査箇所数	運転者			助手席同乗者			後部座席同乗者		
		総数(人)	着用者(人)	着用率(%)	総数(人)	着用者(人)	着用率(%)	総数(人)	着用者(人)	着用率(%)		総数(人)	着用者(人)	着用率(%)	総数(人)	着用者(人)	着用率(%)	総数(人)	着用者(人)	着用率(%)
北海道	18	9,000	8,820	98.0%	1,303	1,224	93.9%	1,508	473	31.4%	3	1,500	1,499	99.9%	666	662	99.4%	356	312	87.6%
青森県	16	5,000	4,970	99.4%	1,301	1,279	98.3%	1,021	278	27.2%	2	1,000	1,000	100%	329	325	98.8%	250	216	86.4%
岩手県	16	5,097	5,076	99.6%	1,687	1,633	96.8%	1,012	365	36.1%	2	1,000	1,000	100%	292	292	100%	250	209	83.6%
宮城県	19	9,000	8,856	98.4%	1,039	1,006	96.8%	1,500	538	35.9%	2	1,500	1,500	100%	428	427	99.8%	350	297	84.9%
福島県	15	5,000	4,938	98.8%	655	606	92.5%	1,000	456	45.6%	2	1,000	996	99.6%	274	272	99.3%	250	204	81.6%
秋田県	13	5,000	4,970	99.4%	314	302	96.2%	1,000	269	26.9%	3	1,000	1,000	100%	235	234	99.6%	250	224	89.6%
山形県	13	5,000	4,982	99.6%	587	575	98.0%	1,000	342	34.2%	2	1,000	998	99.8%	194	193	99.5%	250	193	77.2%
新潟県	26	9,000	8,835	98.2%	1,498	1,407	93.9%	1,500	656	43.7%	2	1,500	1,497	99.8%	337	333	98.8%	350	247	70.6%
長野県	18	9,000	8,894	98.8%	682	653	95.7%	1,500	735	49.0%	2	1,500	1,498	99.9%	325	323	99.4%	355	264	74.4%
茨城県	18	9,000	8,833	98.1%	787	698	88.7%	1,500	454	30.3%	2	1,500	1,496	99.7%	205	203	99.0%	350	285	81.4%
栃木県	12	5,308	5,224	98.4%	809	786	97.2%	1,100	528	48.0%	2	1,000	999	99.9%	621	617	99.4%	274	217	79.2%
群馬県	12	5,150	5,057	98.2%	1,306	1,217	93.2%	1,050	453	43.1%	2	1,000	997	99.7%	198	194	98.0%	250	199	79.6%
埼玉県	18	9,000	8,847	98.3%	980	920	93.9%	1,503	735	48.9%	2	1,500	1,491	99.4%	904	887	98.1%	384	279	72.7%
千葉県	26	9,041	8,911	98.6%	1,917	1,845	96.2%	1,500	406	27.1%	2	1,544	1,527	98.9%	451	437	96.9%	352	296	84.1%
東京都	29	9,855	9,759	99.0%	2,094	2,006	95.8%	1,551	542	34.9%	2	1,500	1,497	99.8%	795	782	98.4%	374	279	74.6%
神奈川県	22	9,059	8,968	99.0%	2,210	2,106	95.3%	1,528	523	34.2%	2	1,500	1,488	99.2%	651	634	97.4%	350	204	58.3%
山梨県	11	5,000	4,943	98.9%	543	518	95.4%	1,000	402	40.2%	2	1,000	1,000	100%	554	544	98.2%	250	142	56.8%
富山県	14	5,000	4,929	98.6%	760	719	94.6%	1,000	330	33.0%	2	1,000	1,000	100%	500	491	98.2%	250	150	60.0%
石川県	13	5,200	5,132	98.7%	841	801	95.2%	1,000	338	33.8%	2	1,000	994	99.4%	244	239	98.0%	250	156	62.4%
福井県	14	5,000	4,893	97.9%	1,090	1,024	93.9%	1,000	252	25.2%	2	1,000	997	99.7%	439	436	99.3%	250	162	64.8%
岐阜県	15	5,120	5,010	97.9%	1,014	971	95.8%	1,000	457	45.7%	4	1,030	1,018	98.8%	267	248	92.9%	266	166	62.4%
静岡県	22	9,149	9,018	98.6%	1,370	1,277	93.2%	1,532	632	41.3%	2	1,500	1,490	99.3%	421	403	95.7%	360	242	67.2%
愛知県	21	9,000	8,770	97.4%	2,172	2,076	95.6%	1,500	691	46.1%	2	1,500	1,489	99.3%	415	411	99.0%	350	275	78.6%
三重県	12	5,075	4,920	96.9%	688	632	91.9%	1,050	323	30.8%	2	1,075	1,062	98.8%	441	420	95.2%	254	143	56.3%
滋賀県	13	5,100	4,998	98.0%	523	484	92.5%	1,000	446	44.6%	2	1,000	1,000	100%	282	278	98.6%	256	217	84.8%
京都府	26	9,550	9,432	98.8%	2,071	1,987	95.9%	1,608	402	25.0%	2	1,500	1,490	99.3%	448	439	98.0%	350	202	57.7%
大阪府	26	9,545	9,245	96.9%	2,826	2,647	93.7%	1,601	519	32.4%	2	1,500	1,489	99.3%	313	306	97.8%	350	178	50.9%
兵庫県	21	9,000	8,836	98.2%	1,494	1,390	93.0%	1,500	488	32.5%	2	1,500	1,489	99.3%	400	391	97.8%	350	254	72.6%
奈良県	18	5,000	4,948	99.0%	864	834	96.5%	1,009	278	27.6%	3	1,033	1,025	99.2%	331	320	96.7%	259	182	70.3%
和歌山県	11	5,000	4,924	98.5%	566	537	94.9%	1,000	398	39.8%	2	1,000	995	99.5%	131	129	98.5%	250	199	79.6%
鳥取県	13	5,425	5,369	99.0%	1,029	982	95.4%	1,070	510	47.7%	2	1,075	1,067	99.3%	622	587	94.4%	250	207	82.8%
島根県	14	5,062	5,043	99.6%	781	754	96.5%	1,001	372	37.2%	2	1,000	999	99.9%	433	427	98.6%	250	186	74.4%
岡山県	16	5,300	5,236	98.8%	744	699	94.0%	1,003	405	40.4%	2	1,020	1,020	100%	298	292	98.0%	264	211	79.9%
広島県	27	9,801	9,677	98.7%	2,082	2,010	96.5%	1,642	571	34.8%	5	1,500	1,494	99.6%	901	897	99.6%	350	225	64.3%
山口県	15	5,175	5,134	99.2%	768	747	97.3%	1,100	315	28.6%	2	1,000	996	99.6%	462	459	99.4%	253	174	68.8%
徳島県	15	5,007	4,930	98.5%	413	375	90.8%	1,010	404	40.0%	2	1,000	984	98.4%	219	208	95.0%	250	129	51.6%
香川県	15	5,200	5,105	98.2%	672	628	93.5%	1,019	363	35.6%	2	1,000	974	97.4%	192	184	95.8%	250	196	78.4%
愛媛県	13	5,000	4,889	97.8%	472	437	92.6%	1,000	378	37.8%	2	1,000	994	99.4%	324	314	96.9%	250	148	59.2%
高知県	10	5,000	4,935	98.7%	700	671	95.9%	1,009	291	28.8%	2	1,000	996	99.6%	272	265	97.4%	254	180	70.9%
福岡県	19	9,045	8,920	98.6%	1,034	965	93.3%	1,510	687	45.5%	2	1,500	1,498	99.9%	990	984	99.4%	356	252	70.8%
佐賀県	15	5,050	4,998	99.0%	618	588	95.1%	1,000	338	33.8%	2	1,000	1,000	100%	283	281	99.3%	250	184	73.6%
長崎県	15	5,000	4,983	99.7%	872	847	97.1%	1,000	310	31.0%	2	1,000	1,000	100%	262	260	99.2%	250	154	61.6%
熊本県	11	5,000	4,944	98.9%	396	373	94.2%	1,000	435	43.5%	2	1,000	995	99.5%	370	363	98.1%	250	167	66.8%
大分県	15	5,000	4,964	99.3%	1,175	1,129	96.1%	1,000	227	22.7%	3	1,000	998	99.8%	325	319	98.2%	254	212	83.5%
宮崎県	12	5,050	5,012	99.2%	631	609	96.5%	1,000	327	32.7%	2	1,000	1,000	100%	186	186	100%	250	184	73.6%
鹿児島県	14	5,000	4,938	98.8%	1,326	1,281	96.6%	1,000	218	21.8%	2	1,000	997	99.7%	376	372	98.9%	250	207	82.8%
沖縄県	11	5,066	4,853	95.8%	1,384	1,210	87.4%	1,051	290	27.6%	3	1,000	978	97.8%	472	428	90.7%	251	97	38.6%
合計	778	304,430	299,868	98.5%	51,088	48,465	94.9%	55,988	20,150	36.0%	104	55,277	55,011	99.5%	19,078	18,696	98.0%	13,522	9,706	71.8%